

件名	令和5年度第3回春光台公園運営協議会		
日時	令和6年1月16日(火) 18:00~19:30	場所	春光台公民館 1階講座室
出席者	<p>【参加者】8名 古崎睦, 高橋良典, 中村洋一, 小原陽一, 横山孝, 上森茂, 宮本千穂, 福屋聖恵</p> <p>【事務局】6名 公園みどり課 星課長, 酒井主幹, 藤田補佐, 白瀬係長, 吉田主査, 本間</p>		
欠席者	<p>【参加者】1名 上山政男</p>		
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事次第</li> <li>・資料1「春光台公園の遊具改修について」</li> <li>・資料2「春光台公園園路の整備について—園路の現状と課題」</li> </ul>		
<p>《概要》</p> <p><b>次第1 開会</b> 「開会」 (進行: 事務局)</p> <p>本日はお忙しい中、春光台公園運営協議会にご出席いただきましてありがとうございます。          それではこれから協議会を始めさせていただきます。          最初に本日使用する資料につきまして、確認させていただきます。          本日の次第、参加者名簿、説明資料として、資料1「公園遊具の改修について」          資料2「春光台公園園路の整備について」以上の資料をお配りしておりますが、皆様お手元にありますでしょうか。          それでは、本協議会開催に際しまして、公園みどり課長よりご挨拶申し上げます。</p> <p><b>次第2 挨拶</b> 「課長挨拶」 (課長挨拶: 事務局)</p> <p>みなさん、こんにちは。公園みどり課の星です。          本日はお忙しい中、本協議会にご出席いただきましてありがとうございます。          早いもので本協議会も今回で3回目の開催となります。昨年8月、10月と皆さんにお集まりいただき、様々意見交換を行ってまいりました。          今年度の協議会では、老朽化により使用禁止となっている、宝くじ遊園の大型遊具のリニューアルに関してを主な話題として意見交換をしてきました。          今日には遊具改修の議題について、実施したアンケート結果も含めて、まとめとなる内容をお話いたします。          また、もう一件、前回、前々回と話題に上がっていた、新道から公園への入口までの園路の整備について、意見交換できればと考えております。          今年度最後の協議会となりますが、本会における参加者の皆さまとの意見交換を通して、今後の公園緑地行政の参考とさせていただきたいと考えております。          本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p><b>次第3 公園遊具の改修について</b> (議事引継: 事務局)</p> <p>議事進行につきましては、本協議会の進行役であるA様をお願いしたいと思います。          それでは、A様、よろしくお願いいたします。</p>			

(進行：A)

改めまして、皆さん今晚は。新年早々、お忙しい中お集まりいただきましてお疲れ様です。

本日は高校生が高い関心をもって本会議を傍聴しに来てもらっていますので、是非、実りある会議にしていきたいと思います。

それでは、次第に従いまして進めて参ります。

次第3、「公園遊具の改修について」、これまで1回目、2回目の協議会の中で議題となってきましたが、宝くじ遊具については、特に2回目の協議会の中で、3つのデザインが出され、皆さんからは、様々な意見、感想をいただいたところです。

それについて遊具の内容が決まったとのことですので、事務局から報告をいただきたいと思います。

それでは、事務局からの報告と説明をお願いします。

(説明：事務局)

(資料1に基づき、遊具のデザインを説明)

(進行：A)

大きく3つの報告がありました。「宝くじ遊具」と「自由広場」と「アスレチック広場」と一連で説明がありましたが、1つずつ分けて、皆さんから意見を伺いたいと思います。

まず1つ宝くじ遊具についてですが、本協議会の中では、3つのデザインうち、①がいいのではという意見が多かった訳ですが、アンケートも同じような状況であったということです。

子ども達を含めた地域のみなさんと価値観が重なるということは、大変嬉しいことかなと思います。

今後は新しい遊具の設置に向けて作業が進んでいく訳ですが、皆さんから、設置遊具の結果について感想や今後の遊具設置に向けた御意見を伺います。

(参加者：H)

この協議会と地域のみなさんの意見が一致していたということに関しては、みんなが楽しみにしている遊具ができるということなので、大変良いと思います。

説明の中で遊具は、令和7年度からの工事ということでしたが、令和6年度は撤去に時間をかけるということでしょうか。

(説明：事務局)

令和7年度に撤去をした後、新規の遊具を設置します。

(参加者：H)

何故、1年間何もしない期間(令和6年度)ができるのか、理由を教えてくださいたいと思います。

(説明：事務局)

宝くじ遊具の更新については、国からの補助金で整備する事業になりますが、令和6年度は国に補助金交付を申請する年度となります。

また、撤去と設置両方の費用を合わせて、補助金の交付を受けることとなりますので、令和6年度については、実際の作業は発生しないこととなります。

(参加者：H)

やはり安全性と美観的な問題があると思いますので、何かできる作業や対策があればお願いしたいところです。

(進行：A)

他の方はいかがでしょうか。

(参加者：G)

遊具に関しては、我々の意見や地域の意見を聞き入れてくださり、完成を楽しみにしております。

遊具以外についてですが、保護者が子供たちを見守るためにベンチが複数あればという意見も以前あったと思いますが、その対応についてはいかがですか。

(説明：事務局)

前回話題となった、ベンチやトイレですが、トイレは既存で使用禁止になってい

るものがあるのですが、これら周辺施設についても、遊具整備の際に一連で整備できるよう検討したいと考えております。

ただ、周辺施設も同時に整備できるかどうかという議論になると、予算や整備の時期の関係で、一度にリニューアルできるかは断言できない状況です。

(進行：A)

他はいかがでしょうか。

(参加者：B)

遊具については、管理者の立場として、新鮮味のある①が選ばれたのは、良かったと思いますが、周辺施設について、改修後は遊具付近の駐車場の駐車台数が足りなくなると予想しています。

更新された遊具は人気があるためですが、管理棟付近の駐車場だと距離が遠いと感じるのですが、駐車場については、どのような方針でしょうか。

(説明：事務局)

遊具更新については国の交付金の対象となるのですが、周辺施設については基本的に旭川市単独で予算を捻出することになりますので、令和7年度に全てリニューアルできるかという点、非常に難しいと考えています。

(進行：A)

確認ですが、国の補助金の中には、既存の宝くじ遊具の撤去費用が含まれているということ、よろしいでしょうか。

(説明：事務局)

その通りです。

(進行：A)

前回、遊具整備に1億円以上かかるということでしたが、撤去と設置両方含まれているということですか。

(説明：事務局)

前回報告した1億は更新遊具の設置にかかる費用のみで、撤去費は別となります。

(進行：A)

わかりました。その他、宝くじ遊具について何かありますか。

(参加者：D)

①の遊具で、子ども達が高いところに登って遊ぶところがありますが、安全性を確保するために、注意喚起の表示などの安全対策は、規準などに則っているのでしょうか。

(説明：事務局)

更新する遊具は遊具メーカーが製造するので、対象年齢が6～12歳になりますので、対象年齢以下の子ども達が遊ぶのは多少の危険性があるとは思われますが、対象年齢の子ども達が遊ぶ分には安全性は担保されていると認識しております。

(参加者：D)

対象年齢以外の子どもは遊べないということか。

(説明：事務局)

基本的に遊具は対象年齢が決まっています、遊具に表記されている年齢の範囲の子どもたちに遊んでいただくことを前提にしていますので、春光台公園につきましては、対象年齢以下の子ども達は、管理棟周辺に設置している幼児用遊具で遊んでいただきたいと考えております。

(参加者：D)

それでは、遊具遊びの責任については、親御さんになるということですね。

(説明：事務局)

例えば滑り台を使う際に子どもと手を繋いだり、手で押さえながらなど、対象年齢以下の遊具使用につきましては、親御さんが保護者として責任をもって安全の担保をとっていただきたいと考えております。

(参加者：H)

トイレや駐車場の周辺施設についてですが、令和7年度に一度に整備が難しいということであれば、令和6年度から、何か1つでもできることは無いでしょうか。

(説明：事務局)

令和6年度については、すでに予算の編成作業が終了しているので、この時点で新たに宝くじ遊具周辺施設の要素を盛り込むのは難しいです。

(参加者：F)

先ほど話題となった安全性の問題で、古い宝くじ遊具を見ていたのですが、幼稚園児や保育園児など、6歳以下の利用が多かったと思います。

親御さんが家族で来てという場合はいいのですが、園単位で使用しようとすると、園児達より少ない施設職員で安全を守らなければならないので、周知を徹底するなど、対象年齢と対象年齢外や、個人と団体で分けた安全対策が必要だと思います。

(説明：事務局)

御指摘の件につきましては、案内・注意喚起などの表示を設置する、周辺施設に対象年齢の周知及び安全対策の徹底を依頼するなど、効果的な方法を検討したいと思います。

(参加者：G)

救命措置への対応も大事だと思います。その観点から、AEDは設置していると思うのですが、有事の際に、1分1秒でも早く蘇生処置ができるようにしてほしいと思います。

例えば、最寄りで見つけている公園管理棟にAEDがある旨の表示、管理棟まで距離があるので、管理棟へすぐ連絡を入れられるよう、管理棟の電話番号を表示して職員さんが素早く持ってきてくれるようにするなど、初めて公園に来る人でも分かるような周知をしてほしいと思います。

(説明：事務局)

御指摘の件につきましては、先ほどの遊具使用者の安全確保の件と同様、効果的な方法を検討したいと思います。

(進行：A)

貴重な御意見ありがとうございました。その他、何かありますか。

(参加者：C)

年齢制限の件ですが、他の場所でも年齢制限があると思うのですが、もう少し視覚的にイメージしやすい表示の仕方を考えてはどうでしょうか。

また、対象年齢も子どもの背丈などを考えて定めているのでしょうか。

(説明：事務局)

対象年齢は、遊具メーカーが定めており、規準については明確にはお答えできません。

(参加者：C)

そこをしっかりと確認してほしいのですが、同じ小学生でも体格差の幅は非常に大きく、単純に年齢だけで、遊べる、遊べないを区別するのではなく、年齢以外の区別の表示も検討した方が良くと思います。

(説明：事務局)

遊具メーカーに確認し、必要な表示があれば、対応したいと考えております。

(参加者：C)

それと、更新する①の遊具について、怪我や事故の事例報告はありませんか。

(説明：事務局)

遊具にこすって擦り傷ができたとか、転倒して遊具にぶつかって怪我をしたというよう事例は分かりませんが、大きな事故の発生については、報告は受けていません。

(進行：A)

ありがとうございました。

それでは、「自由広場」と「アスレチック広場」について、何か御意見は、ありますか。

(参加者：F)

自由広場の駐車場についてですが、自宅の近くにあるので、孫を連れて行くことがあるのですが、私は徒歩で行けるから良いのですが、自由広場周辺には駐車場が無いので、遠距離の人は、管理棟の駐車場に停めてから、車通りの多い、幌加内線を横断しないとたどり着けない状況で、自由広場隣接の駐車場の整備についての考え方を伺いたい。

(説明：事務局)

自由広場ですが、現状では駐車場を整備するだけのスペースが無いため、広場内に整備するというのは、現実的では無いと考えます。

管理棟駐車場に駐車した後、コンビニのあるT字路の信号を使って幌加内線を横断するというのが、現実的な手段ではありますが、非常に遠回りであることは認識しております。

(参加者：H)

周辺に使える土地は無いのでしょうか。

(参加者：F)

自由広場の近くに国有地があるので、何かあれば貸してくれるかもしれないが、常時貸してくれるということは無いと思う。

現状はコンビニのところの信号を渡るしかルートは無いと考える。

仕方ないと理解しているが、利用者に不便だなと、隣の施設(養護学校)が数台分でも貸してくれると、ありがたいが。

(進行：A)

その他、何か御意見は、ありますか。

(参加者：E)

それぞれの遊具の素材と耐久年数を教えてもらえますか。

(説明：事務局)

更新遊具については素材は合成樹脂やFRP製になる予定です。

耐用年数といたしましてはメーカーが保証できる期間は15～20年くらいですが、現実的にはそれ以上使用している事例がほとんどです。

(進行：A)

他に何か御意見は、ありますか。

(参加者：H)

自由広場はインクルーシブな遊具が整備される場所ですが、実際にそれを使う人が行きにくいとなると、本末転倒かなと思います。

駐車場に関しては仕方ないと思うのですが、自由広場までのルートが例えば車椅子が通りやすいとか、信号機が身障者用の手押しがあるなどの仕様になっていますか。

(説明：事務局)

現状では、交差点信号機や幌加内線の歩道はそのような仕様にはなっていません。

実際に自由広場を整備する時期に合わせて、道や警察などの関係機関と協議したいと考えております。

(進行：A)

他には、いかがでしょうか。

#### 次第4 第1回・第2回で話題となった意見について

##### ・若山牧水歌碑裏から新道を結ぶ園路の整備について

(進行：A)

続いて、次の次第4の「第1回・第2回で話題となった意見について」ということで、「若山牧水歌碑裏から新道を結ぶ園路の整備について」です。事務局から説明をお願いします。

(説明：事務局)

(資料2に基づき説明)

(進行：A)

これまで、園路を整備してほしいとの御意見があった一方で、現実的には費用の面などの多くの課題があることも、理解していただけたと思います。

この現状を踏まえて、園路の整備、あるいは園路の在り方について、皆さんから御意見、御要望があればお聞かせ願いたいのですが、何かありますか。

(参加者：D)

園路の現状は説明の通りだと思います。現在新道側からのルート(資料2の青線)は階段になっているのですが、両方とも急斜面に設置されたもので、子どもや高齢者では、容易に上ることが難しいと考えています。

対して、説明のあった園路(資料2の黄線)は、非常に緩やかで、昔は自動車も使っていた幅の広い坂で、子どもや高齢者が気軽に上り下りできる坂でもあります。残念ながら新道により寸断されていますが、この園路が整備されて以前のように使用できるようになれば、公園利用者も増えるのではないかと考えております。

確かに現在のルート(資料2の青線)からは、距離がありますが、次回の視察会で現在のルートと園路が接続できる方法がないか検討できたらと考えております。

また、園路の崩落部分(資料2の写真)ですが、以前業者に参考までに確認したところ、補修する範囲にもよりますが、概算で500~600万円くらいの費用になると言われました。

(進行：A)

その他、御意見、御感想はありますか。

(参加者：E)

園路の補修は、単年度で済む話ではないと思いますが、段階的に少しずつでも良いので、補修してほしいと考えています。

(進行：A)

その他、何かありますか。

(参加者：C)

この協議会は、宝くじ遊具の改修がテーマだと思っていたが、園路の整備等も議題にするのか。

(説明：事務局)

春光台公園運営協議会については、参加者の皆様から、春光台公園の整備や運営や管理など、色々な御意見をいただくことを主旨として開催しております。

令和5年度につきましては、宝くじ遊具の改修が大きな議題となりましたが、その他にも、様々な話題があれば、それらについて意見交換を行うこととなります。

第1回の協議会の中でも開催の主旨について説明しているところです。

(参加者：C)

私としては、第1回目の協議会の際に春光台公園と新道側の地区を結ぶルートがないのかという疑問があって、それについては、すでに2つのルート(資料2の青線)があると回答済みであるという認識でした。

以前、公園内を散歩しているときに、来園者の人(風景画を描いている人や園内で繁殖している菌類の観察をしている人等)に話をしてみたら、「現在でも自然環境が減少しているのに、これ以上の開発はやめてほしい。」ということも聞きました。

ですから、園路の整備に関しては、この協議会の限られた参加者の中で議論して、春光台公園に関することを決めていくのではなく、自然環境保全に詳しい方など、様々な視点をもつ人も交えて議論する必要があると思います。

また、春光台公園は「旭川市自然共生アクションプラン」に基づく「春光台公園基本構想」を基礎に自然環境の保全を行いながら、公園の管理運営を行うことにしているので、その部分についても、討議を深めてもらいたい。

(進行：A)

第1回目から確認している内容ですが、本協議会では何かを決議するとか、何かの方針を立てるということではなく、春光台公園のより良い管理・運営や整備について話し合う場になりますので、様々な御意見が出ることは、協議会の主旨に沿っていると考えます。

(説明：事務局)

本協議会は、地域の方々、環境保全関係の方等、様々な分野の方が参加しておりますので、当然議題ごとに違った意見があると思います。

事務局としましては、参加者の皆様それぞれの立場から多様な意見を出していただき、春光台公園の管理や運営の向上、利用者の利便性や自然環境を含めた施設整備の参考にさせていただきたいと考えておりますので、参加者の皆様からは、今後も率直な御意見を賜りたいと考えております。

(参加者：E)

協議会の在り方について確認したいのですが、先ほど令和6年の5～6月くらいに議題が上がった園路の現状確認をする予定とのことでした。

また、令和7年度からは宝くじ遊具の解体・設置を実施するというので、3回開催された協議会の中で、宝くじ遊具の整備の将来像が明確になってきた訳ですが、遊具整備の範囲に入らない遊具周辺のトイレや非常用設備などの旭川市が単独で行うような設備整備の見通し等について、今後どのように運営協議会の中で意見交換を継続していくのでしょうか。

(説明：事務局)

本年度の協議会は、宝くじ遊具の改修が大きなテーマとして、意見交換の中心となったところですが、来年度につきましては、5～6月に園路の現地確認を行い、園路の整備を行うとすればどのようなやり方があるのか意見交換をしたいと考えております。

また、本年度議題に挙げたものを含め、皆様から春光台公園の管理運営・環境整備に関する新たな意見があれば、それらについても、意見交換を行いたいと考えております。

(進行：A)

現在の参加者の任期は2年間と聞いておりますが、1年後には、第2期の協議会を招集する予定はあるのでしょうか。

(説明：事務局)

状況によってですが、必要があれば、再度お集まりいただくことになると考えております。

(参加者：D)

これまでの協議会では、宝くじ遊具改修や園路整備の他に三浦綾子さんの随筆の坂道の記念碑の設置、ミズバショウの観察用デッキ整備、園内の縄文時代の遺跡整備などの議題を提案したところですが、次年度以降も意見交換を継続してほしいと思います。

## 次第5 その他

(進行：A)

それでは次の次第5の「その他」についてですが、事務局から説明をお願いします。

(説明：事務局)

令和6年度につきましても引き続き、春光台公園の整備・管理・運営に関する議題を皆様から御提案いただき、会の中で意見交換をしていくこととなります。

本年度の主なテーマは「宝くじ遊具の改修」に関することでしたが、令和6年度につきましても、新たな議題を賜り、意見交換を行いたいと存じます。

本日の議題でもあった園路の整備に関する意見交換も主な議題になるかと思われます。

そのため、令和6年度につきましても、5～6月頃に対象である園路の状態・出入口へのアクセスなど利便性などの現状を協議会内で情報共有するための現地視察会を開催したいと考えております。

この現地視察会を含め、令和6年度も2～3回程度の会議を開催したいと考えております。

(進行：A)

事務局から、令和6年度の協議会の活動について、説明がありましたが、質問などはありませんか。

それでは今後の予定については以上とします。

事務局にお返しします。

**次第6 閉会**

(進行：事務局)

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。これをもちまして、第3回春光台公園運営協議会を終了します。参加者の皆様、次回も引き続きよろしくお願ひします。

以上

会場風景

